

公表	事業所における自己評価総括表
----	----------------

○事業所名	ふるーる			
○保護者評価実施期間	2024年11月20日		～	2024年12月8日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	11人	(回答者数)	9人
○従業者評価実施期間	2024年11月20日		～	2024年12月2日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4人	(回答者数)	4人
○事業者向け自己評価表作成日	2025年1月10日			

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	<ul style="list-style-type: none"> ・お子さんが主体的、自立的に動くことが出来るような支援プログラムや環境設定を心がけています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・お子さんが今何をしたら良いのか、どのようにしたら良いのかがわかりやすいように、できるだけそのお子さんにあわせて環境を整えています。(発達にあわせたスケジュール表、手順書など用意) ・お子さんが「出来た」と感じられるようにスモールステップで支援しています。 ・お子さんの特性を理解し、一人ひとりの思いを大切に支援しています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・お子さんひとり一人にあった適切な環境の見直しをしています。 ・職員同士気付いたことをクラス終了後や翌日のミーティングで共有していきます。
2	<ul style="list-style-type: none"> ・毎回クラス終了後、その日の活動内容や支援計画に沿った配慮事項などを保護者様にフィードバックする時間を設けています。保護者様の思いやご意向、家庭や学校での様子などをタイムリーに伺い、その後の支援につなげています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・活動内容については、使用した教材なども見ていただき、具体的にイメージしやすいようにご説明しています。 ・お子さまの得意なことや前向きに取り組まれた様子をお伝えし、環境設定や配慮事項を保護者様と共有できるようにしています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・より具体的にご説明できるように努めています。 ・保護者様の思いに寄り添い、一緒に考えていけるよう、話しやすい雰囲気、相談しやすい雰囲気を大切にしたいと思います。
3	<ul style="list-style-type: none"> ・保育士や心理職など、職員が他職種で構成されています。 ・職員間の連携や共有がスムーズです。 	<ul style="list-style-type: none"> ・チームアプローチを心がけています。 ・お互いの意見を尊重し、お子さんにとっての最善の利益は何か、ふるーるで何が出来るのかを基本に、お子さんのケース検討やプログラム立案を行っています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・それぞれの職員が自己啓発しながら、プログラムの充実を図っていきます。 ・より良い支援内容に向けて、意見交換の時間を充実させていきます。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	<ul style="list-style-type: none"> ・アセスメントのバリエーションが少ない 	<ul style="list-style-type: none"> ・アセスメントの重要性を認識し、それぞれのお子さんに合わせたものを行っていますが、さらなるアセスメントの充実を図ることで客観的なお子さんの理解と支援の充実につなげていきたいと思っています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・心理職を中心に、それぞれのお子さんのニーズにあったフォーマル/インフォーマルアセスメントの充実を図っていきます。
2	<ul style="list-style-type: none"> ・身体を使った運動遊びのプログラムが限られる 	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所のスペースが限られている 	<ul style="list-style-type: none"> ・活動内容や道具、レイアウトを工夫して、できることを実践していきます。
3			